

# YAMAHA

国内最大排気量

ビッグデュアルパーパスモデル

「XT600Z」TÉNÉRÉ

新 発 売

昭和58年8月

YSP（ヤマハ・スポーツ・プラザ）事務局代行

**ヤマハ発動機株式会社**

Y S P ( ヤマハ・スポーツ・プラザ ) 店会では、来たる9月1日からヤマハトレール「X T 6 0 0 Z」T É N É R Éを、Y S Pリミテッドバージョンとして新発売します。

この「X T 6 0 0 Z」T É N É R Éは、パリ＝ダカールラリーを彷彿させるスタイルを特徴とし、革新の吸入システム“ Y . D . I . S ” ( ヤマハ・デュオ・インテーク・システム ) をはじめ、オフロードモデルでは初のフロントディスクブレーキ、オイルクーラーなどを装備しています。

#### 記

名 称 : ヤマハトレール「X T 6 0 0 Z」<sup>テ、ネ、レ、</sup>T É N É R É

発 売 日 : 昭和58年9月1日

標準現金価格 : 510,000円 ( 北海道・沖縄地区は517,000円 )

カ ラ ー : ホワイト

販 売 計 画 : 1,000台 ( 年間、国内 )

## 1 「XT600Z」TÉNÉRÉの開発意図

デザートラリーの夢を実現した

ビッグデュアルパーパスモデル

「XT600Z」TÉNÉRÉは、パリ＝ダカールラリーを頂点とするオフロードラリーレースへの夢を実現させるスタイルと性能を有することを目標に、同時にオン／オフ用モデルとして新開発したニューモデルです。

つまり、パリ＝ダカールラリーのレース仕様車のワイルドなスタイリングの中に、国内デュアルパーパスモデル最大排気量（595cc）のパワーユニットを持たせ、オン／オフでの優れた走破性を可能としたのはもちろん、さらに機能・ポテンシャルを生かすために1人乗り仕様とした、まさにレース車を彷彿させるものです。

※ ネーミングの由来

TÉNÉRÉ（テネレ）は、パリ＝ダカールラリーコースの中のニジュールにあるテネレ砂漠からとったものです。

## 2 「XT600Z」TÉNÉRÉ設計の狙い

上記の開発意図に沿って、設計においては主に下記の点に主眼を置いています。

### 1. パリ＝ダカールラリー車のワイルドなスタイリングイメージ

- 1) 30ℓビッグフュエルタンク
- 2) シングルシート
- 3) 大型リヤキャリア
- 4) オイルクーラー
- 5) フロントディスクブレーキ

### 2. 卓越した走行性能の追求

#### 1) 4サイクル・OHC・ビッグシングル・エンジン・ドライサンプ

- ◇ 総排気量595cc. 単気筒横置・4バルブエンジンによる高出力、高トルクの実現
- ◇ 安定した潤滑性能を確保するオイルクーラーの装着
- ◇ Y・D・I・S採用による中低速性能のアップ

#### 2) クッション性能の大幅な向上

- ◇ アルミ製リヤアーム採用のニューリンク式モノクロスサスペンション
- ◇ ロングストローク、DUメタル装着のセミエアタイプ・フロントサスペンションの採用

#### 3) パワーウェイトレシオ 3.45 kg/ps

- ◇ 乾燥重量 138 kg の実現
- ◇ マグネシウム、アルミ、樹脂等軽量素材の多用

#### 4) 確実な制動力

- ◇ オフロード車初のフロントディスクブレーキ
- ◇ 150φ大型リヤドラムブレーキ
- ◇ ブレーキホースにはステンレスメッシュ高剛性テフロンホースを採用

#### 5) 余裕のロングツーリング

- ◇ 30リッタービックフュエルタンク
- ◇ リッター当り40Kmの超低燃費(60Km/h定地走行テスト値)

### 3. 社会性、安全性の追求

#### 1) 省エネルギー

- ◇ Y.D.I.S 採用による燃費性能の向上

#### 2) 騒音の低減

- ◇ 大型エアクリナー採用による吸気騒音の低減
- ◇ 多段膨張反転式・大型マフラーによる排気騒音の低減
- ◇ サイレント・カムチェーン、オートカムチェーンテンショナーの採用によるメカニカルノイズの低減

#### 3) 視認性・被視認性の向上

- ◇ 明るい12V60/55W角型ハロゲンヘッドランプ

### 3 「XT600Z」TÉNÉRÉの主な特徴

#### 1. Y.D.I.S 装備、OHC・4バルブエンジン

新開発の4サイクル、OHC単気筒エンジンは、吸排気とも2本のバルブを有する4バルブ方式を採用し、毎分6500回転で40馬力、同じく5500回転で4.7kg-m、のパワーとトルクを発揮します。

同時に、ヤマハが独自に開発した画期的な吸気システム“Y.D.I.S”の採用により、4サイクル・ビッグシングル特有のフラットなトルク特性を一段と強調して力強いパワーフィーリングを得るとともに、全回転域にわたって俊敏なスロットル・レスポンスを確保、あわせて大幅な燃費向上を実現しています。

#### Y.D.I.S とは

単気筒に2個のインテークポートを設け、それぞれにプライマリー、セカンダリーふたつのキャブレターをセットしています。この2個のキャブレターは、プライマリー側が強制開閉式のアマルタイプ、セカンダリー側はSUタイプ、とそれぞれベンチュリーの開閉方式の異なるものです。

#### Y.D.I.S の効果

低中速域でのシリンダーへの混合気の吸入は、プライマリー側、つまり強制開閉式アマルタイプキャブレターのみで行なわれ、中高速回転域に達するとセカンダリー側のSUタイプが作動します。

このため、プライマリー側は、低中速性能を重視したセッ

ティングが行なえ、燃費性能の大幅な向上をもたらしている一方、セカンダリー側は、中高速域に的を絞ったセッティングとすることで、高速性能を一段と向上させています。

この結果、低速から高速まで理想的なセッティングが可能となり、オーバーベンチュリーキャブにありがちな低速性能の低下、低回転域でのキャブレション不良も解消され、全回転域にわたって理想的な出力特性が得られるのです。

#### Y . D . I . S のスワール効果

さらに、Y . D . I . S ではインテークのデュアル化によって1バルブ当りのポート面積は、シングル・ポートの場合よりも小さくなり、加えてそのポートはシリンダーの円中心よりオフセットしてセットされることとなります。

この結果、吸気流速は速まり、シリンダー円周に沿って強いスワールを発生することになります。これは当社の省エネルギーエンジンシステム Y . I . C . S とまったく同様の効果で、このスワール効果が燃焼効率を高め、出力特性の向上に直結しているというわけです。

## 2. 安定した潤滑性能を確保するオイルクーラー

過酷なエンデューロレースや高速オンロード走行に威力を発揮するオイルクーラーを燃料タンク左側下部に装着しました。これにより油温の上昇を抑え、ドライサンプ潤滑方式と相俟って安定した潤滑性能を確保し耐久性を一段と向上させオイル寿命を伸ばします。

### 3. 卓越した走行性能を生むサスペンション機構

フロントフォークには、セミエアタイプのサスペンションを採用し255mmのオン/オフモデル最大のクッションストローク量を確保するとともに、底づき感の少ないソフトな乗り心地としています。

またリヤのサスペンションには、既存のモデルで多くの実績を有するモノクロスサスペンションに新たにリンク機構を設け、さらに高いサスペンション性能が得られる様にしたニューリンク式モノクロスサスペンションを採用、ホイールトラベル235mmとデュアルパーパスモデル最大のトラベル量とし、オフロードでの走破性、操縦性、走行安定性、さらに乗り心地を大幅に向上させています。

### 4. 一軸式 balanser の採用による大幅な振動の低減

エンジン振動を低減し、乗り心地を大幅に向上させる一軸式の balanser 機構を採用しました。

これはピストンコンロッド等の往復運動により発生する慣性力（振動）をクランク軸と別軸に設けたバランスウェイトにより相殺して振動を低減するものです。

### 5. 軽量、アルミ合金製リヤスイングアーム

軽量、高剛性のアルミ角型リヤスイングアームを採用し、ばね下重量を低減しました。クッションユニットへの負荷を軽減させ、乗り心地及び走破性を向上させています。

また、ピポッド軸にはニードルローラーベアリングを採用。スイングアーム表面はアルマイト処理で、錆を防ぐのはもちろん、いつまでも光沢を失いません。

## 6. 騒音低減を図る各部の工夫

オンロード、オフロードとも快適に走行できるよう、各部で騒音防止を図りました。

また吸気系では、十分な容積を有する膨張室を確保すると同時に吸気ダクトを組合せた大型のエアクリナーの採用により吸気音の低減を実現しました。

排気系では、2本の排気管を1本に集合させた後、多段膨張反転型の大型マフラーにつなぎ、さらにマフラー中央部内壁及び後部の内筒外周には、多層の金網を使用して排気騒音の低減効果を高めています。

さらに機械系では、フィン鳴りを防止する防振ゴムの装着、カム駆動用チェーンにサイレントチェーンを採用すると同時に、オートカムチェーンテンショナーを装着。

またエンジンに一軸式バルンサーを採用したことにより、振動が低減し、その結果、車体各部への振動伝達も減少してメカニカルノイズの低減に寄与しています。

## 7. “XTシリーズ”頂点モデルとしての安全性、整備性、親切設計

「XT600Z」では、XTシリーズ頂点モデルにふさわしい

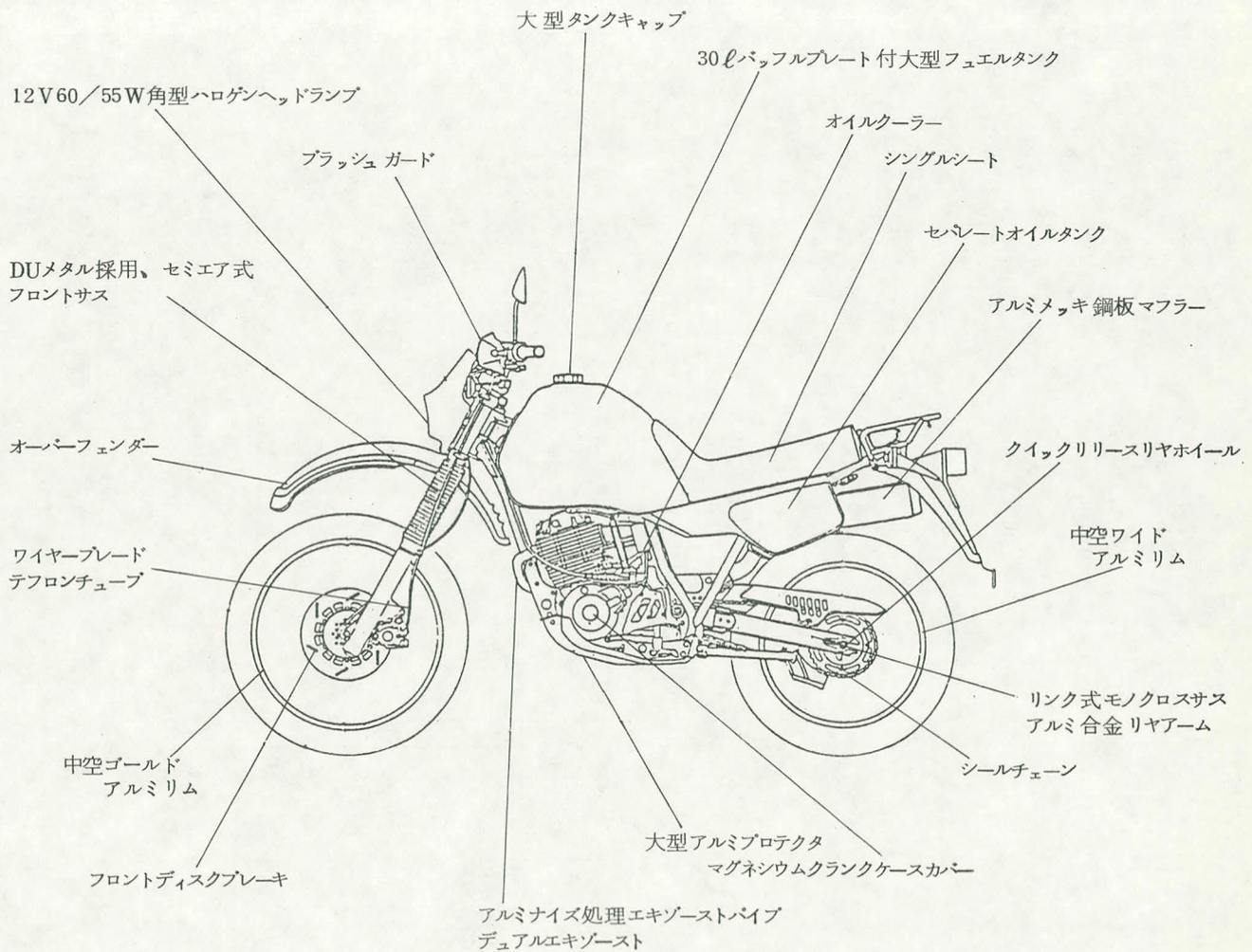
オフロード機能、オンロード機能充実のための、数々の機能と  
装備、安全性、整備性、使い勝手にも細心の配慮を払っています。

- 1) 60/55Wの明るいハロゲンヘッドランプ
- 2) 走行中の障害物接触時におけるペダルの変形、破損を防止する可倒式チェンジペダル、ブレーキペダル
- 3) 転倒時のタンクからの燃料もれを防止する燃料もれ防止機構付タンクキャップ
- 4) オフロードモデル初のフロントディスクブレーキ
- 5) メンテナンスフリーのC D I 点火方式
- 6) チェーン調整が容易なスネールカム式チェーンプーラ
- 7) ブレーキライニングの摩耗状況が容易に確認できる指針式ブレーキライニング摩耗インジケーター
- 8) 取り扱い性に優れたノンヒューズブレーカ
- 9) キッククラックに連動して自動的にエンジン内の圧縮圧力をコントロールするオートデコンプ機構をもち、さらに点火時期を遅角させることによって蹴チンを防止する、C・D・I 点火も採用している。
- 10) 泥はねを防止し、エンジンの冷却性も配慮したオーバーフェンダ装着のルーバー付大型フロントフェンダー
- 11) ロングツーリングに便利な30ℓの大型燃料タンク、リヤキャリア
- 12) 山間地等の走行時に安全性を高めるブラッシュガード
- 13) 走行時のガソリンによる流体揺れを予防するバッフルプレート付燃料タンク

- 14) 従来のオフロード車のウィークポイントであったエキゾーストパイプの錆を解消する“アルミナイズ処理のエキゾーストパイプ”
- 15) メンテナンスフリーのオートテンショナー、面倒なカムチェーン調整が不要
- 16) ラフロード走行時の石打ちからクランクケースを保護する大型アルミエンジンプロテクターを採用
- 17) 整備性抜群のフロント、リヤホイールのクイックリリース機構
- 18) フロントブレーキホースは、航空機にも使われているパワーロスの極めて少ないワイヤーブレードテフロンホースを採用
- 19) フロントフォークは新設計の $\phi 41$ 大径インナーチューブを使用しハンドリング剛性は充分です。摺動部にはDUメタルを採用し作動性は極めて滑らかなものとなっています。

# ヤマハトレール「XT600Z」TÉNÉRÉ

## フィーチャーマップ



ヤマハトレール「XT600Z」TÉNÉRÉ仕様諸元表

名称		ヤマハ「XT600Z」				1次減速機構		ギヤ		
型式		39F				同上減速比		74/31	2.387	
寸法及重量	全長	2200	mm	動力伝達装置	2次減速機構		チェーン			
	全幅	885	mm		同上減速比		38/15	2.533		
	全高	1210	mm		クラッチ形式		湿式多板			
	シート高	850	mm		変速機	形式		常時噛合式前進5段		
	軸間距離	1445	mm			操作方法		左足動リターン式		
	最低地上高	250	mm			変速比1速		31/12	2.583	
	乾燥重量	138	Kg			" 2速		27/17	1.588	
	装備重量	165	Kg			" 3速		24/20	1.200	
性能	舗装平坦路燃費	40km/ℓ (60km/h)		" 4速		21/22	0.954			
	登坂能力 (tnθ)	0.67 (θ = 34°)		" 5速		21/27	0.777			
	最小回転半径	2.2 m		フレーム形式		鋼管ダイヤモンド				
	制動停止距離	14m (50km/h)		走行装置	キャスト		27°40'			
原動機	原動機種類	4サイクル・SOHC・4バルブ			タイヤサイズ	トレール		111 mm		
	気筒数配列	単気筒		形式		前	3.00S21-4PR			
	総排気量	595 cc		ブレーキ胴径又はディスク有効径		後	4.60S18-4PR			
	内径×行程	95.0mm×84.0mm		制動装置	前		油圧シングルディスク			
	圧縮比	8.5 : 1			後		ドラム (リーディングトレーリング)			
	最高出力	40ps/6500rpm		懸架装置	前		226 mm			
	最大トルク	4.7Kg-m/5500rpm			後		150 mm			
	始動方式	キック		緩衝装置	懸架方法		前	テレスコピック		
潤滑方式	湿式圧送ドライサンプ		緩衝方法		後	モノクロスサスペンション				
エンジンオイル容量	2.4 ℓ		前		オイルダンパ エア・コイルスプリング併用					
燃料装置	エレメント種類	湿式ウレタンフォーム		ホイール		前	255 mm			
	燃料タンク容量	30 ℓ		トラベル		後	235 mm			
	キャブレタ型式	27PV		灯火及照明	ヘッドランプシフト種類		ハロゲン			
	" メーカー	TK 気化器			ヘッドランプ		12V 60/55W			
電気装置	点火方式	C.D.I			テールランプ		12V 8W			
	点火プラグ型式	D-7EA D-8EA DP7EA-9 DP8EA-9	X22ES-U X24ES-U X22EP-U9 X24EP-U9		ストップランプ		12V 27W			
	" メーカー	日本特殊陶業	日本電装	フラッシャーランプ		12V 27W				
	バッテリー容量	12V 5Ah (10Hr)		バイロンプ	メータ照明		12V 3.4W			
バッテリー型式	12N5-3B		ニュートラル		12V 3.4W					
				装置	フラッシャ		12V 3.4W			
					速度計、回転計					